

東北の電気とともに

2025.10

No.339

(一社)日本電気協会 東北支部 会報



苗場ドラゴンドラ（なえばどらごんどら）／苗場スキー場

新潟県南魚沼郡の苗場と田代を結ぶ「苗場ドラゴンドラ」は、長さ5,481メートルに及び日本最長のロープウェイです。25分間アップダウンを繰り返しながら、四季ごとに表情を変える美しい山の景色を楽しむことができます。特に紅葉シーズンは、鮮やかに染まる山々の紅葉とエメラルドグリーンに輝く田代湖が対照的で、その絶景を見に多くの観光客が訪れます。



- 越後湯沢駅東口より路線バス「苗場プリンスホテル線」で約50分
- 関越自動車道「湯沢IC」より車で約30分

Contents

令和7年度 東北電気関係事業功労者合祀慰霊祭	1
令和7年度 電気保安功労者表彰	2
電気使用安全月間	3
協会活動レポート	4
今後のスケジュール	5
令和8年実施 各種表彰ご推薦のお願い	6
令和7年度 東北電気関係事業考案・研究発表テーマ推薦のお願い	7
東北支部これからの講習会予定(R7/11～R8/3)	8
日本電気協会発行書籍の電子化・サブスクのご案内	9
日本電気協会発行書籍のご案内	10
福島観光情報	11

会員の皆様から寄せられた個人情報につきましては、個人情報保護法に基づき、他の目的で使用いたしません。

令和7年度 東北電気関係事業功労者 合祀慰霊祭 ～故人の功績を讃え ご遺徳を偲ぶ～



■玉串奉奠する樋口支部会長（仙台大神宮）



■合祀慰霊祭参列者



■東北電気関係事業功労者慰霊碑

本年度の東北電気関係事業功労者合祀（ごうし）慰霊祭が、9月25日（木）、仙台大神宮（仙台市青葉区片平）においてしめやかに執り行われました。

合祀慰霊祭は、生前に東北の電気事業関係の進歩・発展に尽力された方々のご偉業を回顧し、そのご遺徳を偲ぶため、毎年9月に執り行っております。

慰霊祭には、祭主である樋口支部会長をはじめ当支部運営委員ならびに合祀祭神申告会社の代表者・関係者および労働組代表者ら計32名が参列し、玉串を奉奠して故人のご冥福をお祈りしました。

新祭神は、わが国最古の水力発電である三居沢発電所（仙台市青葉区荒巻）隣接の三居沢電気百年館構内に建立された「東北電気関係事業功労者慰霊碑」に合祀されます。

この慰霊碑は、昭和15年に東北各県の電気事業者が相寄り、「東北の電気事業の発展に寄与し、草創期に苦心された先人の方々の不滅のご功績に報いるとともに御霊をお慰めする」ことを目的に、東北電業会館所在地の旧庭（現「セントレ東北」）に建立されました。

その後、様々な遍歴を経て、昭和63年に東北電力三居沢発電所の「三居沢電気百年館」完工とともに同敷地内緑地帯の現在地へ移転されたものです。

令和7年度 祭神 187柱 累計 13,162柱

【参列者（祭神申告会社・団体の代表者）】

東北電力(株) 石山代表取締役社長 社長執行役員、東北電力ネットワーク(株) 高野代表取締役社長、(株)ユアテック 小林取締役社長 社長執行役員、東北発電工業(株) 大野取締役社長、(一財)東北電気保安協会 春浪理事長、北日本電線(株) 倉成取締役社長、(株)トイックス 平山専務取締役、通研電気工業(株) 管野取締役社長、東北電機製造(株) 大山取締役社長、東北計器工業(株) 二坂取締役社長、(株)トークネット 紀野國取締役社長

令和7年度 電気保安功労者表彰

—電気保安の功績を称え 14 の事業場や個人を表彰—

9月11日(木)、関東東北産業保安監督部東北支部(川村伸弥支部長)と電気安全東北委員会(委員長:春浪隆夫(一財)東北電気保安協会理事長)は、仙台市内のホテルで「令和7年度電気保安功労者表彰式」を開催し、電気事業者の2事業場、電気工事業者の2事業場と個人10名を表彰しました。

冒頭の挨拶で川村支部長は、「各分野のリーダーとして存分にご活躍頂くとともに、卓越した技能の伝承を通じ、官民一丸となって電気保安の維持・向上に取り組んで頂くよう期待しています」と述べました。

また、春浪委員長は「長年にわたり、創意工夫による地道な保安活動や、後進の指導など電気安全の向上に貢献された皆さまに敬意を表します。こうした取り組みは、他の模範となるものであり、「電気保安」に関する安全と安心、利便性やサービス向上など、私たちが果たす役割は年々大きくなっています。様々な活動を通じて社会に貢献できるよう、今後も努力を続けていきたい」と期待を述べました。

式典では、川村支部長および春浪委員長が受賞者一人ひとりに表彰状を授与。あわせて電気安全東北委員会と(公財)東北電業会の山本俊二理事長より記念品が贈られました。

また、来賓を代表して(一社)日本電気協会東北支部の樋口支部会長より祝辞があり、「現場の第一線で安全確保に努めておられる皆様の献身的な活動こそが、地域と社会の安心・安全を守る礎である」と功績を称えました。

受賞者を代表して、柴康二氏(柴電気管理事務所)より、「この度の受賞はとても栄誉なことであり大変うれしく思います。安全は全てに優先することを肝に銘じ電気保安と管理に努力します」と謝辞を述べました。



■式辞を述べる電気安全東北委員会 春浪委員長



■関東東北産業保安監督部東北支部 川村支部長(左)より表彰状の授与

1. 関東東北産業保安監督部東北支部長表彰 (2事業場, 3名) (敬称略)

(1) 工場等(電気事業者の事業場 2事業場)

事業所の名称	住 所
東北電力ネットワーク株式会社 上越電力センター	新潟県上越市
東北電力ネットワーク株式会社 長井電力センター	山形県長井市

(2) 個人(主任技術者 2名)

氏 名	所属事業所の名称	住 所
壁谷 昌尚	アサヒビール株式会社 福島工場	福島県田村市
柴 康二	柴電気管理事務所	福島県須賀川市

(3) 個人(電気保安関係永年勤続者 1名)

氏 名	所属事業所の名称	住 所
福士 誠造	福士電気管理事務所	青森県平川市

2. 電気安全東北委員会委員長表彰 (2事業場, 7名) (敬称略)

(1) 電気工事業者の営業所(2事業場)

工場等の名称	住 所
有限会社但野電気工事	福島県南相馬市
丸万電機株式会社	新潟県柏崎市

(2) 個人(主任技術者 2名)

氏 名	所属事業所の名称	住 所
立花 吉郎	立花電気管理事務所	宮城県角田市
塚原 清	旭鉦末株式会社 田村事業所	福島県田村市

(3) 個人(電気工事士 2名)

氏 名	所属事業所の名称	住 所
尾形 勝美	株式会社ユアテック 秋田支社	秋田県秋田市
佐藤 聖一	株式会社ユアテック 秋田支社	秋田県秋田市

(4) 個人(電気保安関係永年勤続者 3名)

氏 名	所属事業所の名称	住 所
今井 隆	株式会社北洋電設	青森県青森市
佐藤 吉弥	株式会社ジェイウインドサービス仁賀保事業所	秋田県秋田市
中村 洋志	株式会社ユアテック 新潟営業所	新潟県新潟市

電気使用安全月間

■夏場は発汗等により身体に電気が流れやすく感電事故が発生しやすい傾向にあるため、経済産業省の主唱により、昭和56年から毎年8月を「電気使用安全月間」と定め、電気事故の防止を目的に全国一斉に電気使用安全運動を展開しています。

電気安全東北委員会では、7月を準備期間として、電気安全全国連絡委員会の重点活動方針をふまえ、各県の委員会や関係団体と連携し、関係官庁等の支援・協力を得て様々な活動を展開しています。

また、電気使用安全月間に係る運動の一環として、運動の初日（令和7年度は8月1日（金））に主要な駅前などの街頭に出向き「街頭キャンペーン」活動を実施しました。

1. 「電気安全講習会」の開催

7月10日（木）から29日（火）の期間、東北6県および新潟県（7会場）において、「電気安全講習会」を開催し、電気安全の高揚を図りました。今年度も関東東北産業保安監督部東北支部の後援のもと、関係団体（（一財）東北電気保安協会、（一社）東北電気管理技術者協会、（公財）東北電業会、東北電力ネットワーク（株）、（一社）日本電気協会東北支部）と共催して実施しました。

この講習会には、延べ493名の方々が参加しました。



■講習会の実施状況（7月17日石巻会場）



■講習会の実施状況（7月29日上越会場）

2. 「街頭キャンペーン」活動の実施

8月1日（金）、電気安全の啓発を目的に「街頭キャンペーン」を仙台駅前などにおいて実施しました。仙台駅西口2階ペデストリアンデッキでは当委員会および関係団体（（一財）東北電気保安協会、（公財）東北電業会、東北電力ネットワーク（株）、（一社）日本電気協会東北支部）の関係者18名により、駅前を通行する方々へ「竹うちわ」400本と「ウェットティッシュ」400個を配布しました。



■「うちわ」を配る春浪委員長



■お子様連れの家族に呼びかけ



■運動期間中の広報媒体の一例

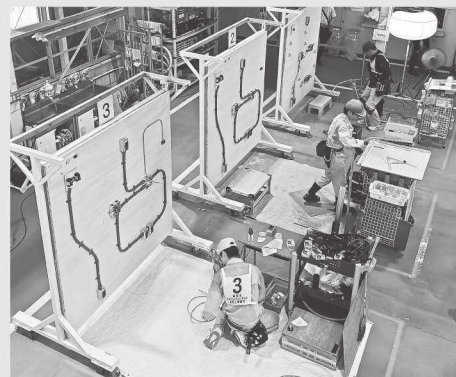
TOPICS

1 高校生ものづくりコンテスト 2025 東北大会 兼 第 25 回全国大会予選会（電気工事部門）

高校生ものづくりコンテストは、工業高校生の技術・技能向上と相互交流を目的に毎年開催され、当支部も後援団体として支援しています。今年度の東北大会は7月19日（土）・20日（日）の2日間、ポリテクセンター秋田で開催されました。各県の代表者は、これまでの練習の成果を遺憾なく発揮し、真剣に競技に取り組んでいました。11月に徳島県で開催される全国大会では、優勝した秋田県の学生が東北代表として大いに活躍されることを期待しています。

【各県代表者の高校および受賞結果】

	学校名	順位
青森県	青森県立五所川原工科高等学校	
岩手県	岩手県立宮古商工高等学校	第二位
秋田県	秋田県立秋田工業高等学校	第一位
秋田県	秋田県立由利工業高等学校	
宮城県	仙台市立仙台工業高等学校	
山形県	山形県立鶴岡工業高等学校	
福島県	福島県立二本松実業高等学校	第三位



TOPICS

2 電気工事技能指導者研修会

本研修は、各県高等学校教育研究会工業部会の主催により、電気系教職員を対象に、県内工業高校を会場として毎年開催されています。高校生ものづくりコンテスト（電気部門）の成果を振り返り、更なる成長、発展・工夫につなげるとともに、各施工工程における要点の理解や知識・技能の向上を図り、電気工事士試験合格率向上に資することを目的としています。当支部では、電気技術者の育成の観点から講師派遣などの協力を行いました。

また、電気業界の認知度向上を図るため、参加いただいた教職員の方々に「Watt Magazine」を配布し、業界の魅力や仕事のやりがいについてPRしました。



開催県	開催月日	開催場所	開催状況	
			参加校	参加人数
福島県	8月 6日（水）	県立郡山北工業高等学校	9	23
秋田県	8月19日（火）	県立鹿角高等学校	10	8
岩手県	8月29日（金）	県立黒沢尻工業高等学校	7	7

TOPICS 3

令和7年度 施設見学会 西仙台変電所ならびに中央給電指令所を見学

エネルギーに対する正しい理解の浸透と、会員相互の情報交換を目的として、8月28日（木）、参加者24名により、東北電力ネットワーク（株）西仙台変電所ならびに中央給電指令所を見学しました。

西仙台変電所は、仙台市の西部、標高367メートルの地点に位置しています。ここでは、275kV・154kVの系統拠点変電所としての機能に加え、基幹系統の強化・充実を目的とした重要施設である500kV変電設備を備えています。また、風力や太陽光発電の普及拡大に伴う周波数変動への対策として設置された大型系統用蓄電池システムも見学しました。

中央給電指令所では、電力の安定供給に向けたさまざまな業務の概要説明を受けた後、窓越しに指令室内を見学しました。説明では、電気の使用量と発電量を調整する需給運用業務、発電所・変電所・送電線を監視・制御する系統運用業務、さらには東北・新潟地域だけでなく、大規模災害時の全国的な電力融通を含む電力ネットワークの運用など、電気を安定かつ経済的に届けるための取り組みについて紹介されました。

参加者からは、「大型系統用蓄電池は、出力調整だけではなく周波数変動対策の役割があることが分かった」とか、「需給運用業務や系統運用業務は、ミスが許されない大変さを感じた」、更に「両施設の関連性が良く理解できた」などの声がありました。今年2月に閣議決定の第7次エネルギー基本計画では、再エネ電源比率の更なる拡大目標が掲げられ、国民のエネルギーへの関心が高まる中、参加の皆さまには大変有意義な施設見学会になりました。



■会議室での概要説明



■西仙台変電所構内碍子洗浄

Information

東北支部からのお知らせ

今後のスケジュール

●令和8年

「在仙電気人新年の集い」

1. 開催日
令和8年1月6日（火）
17時00分～
2. 会場
江陽グランドホテル（仙台市）

●令和8年「電気記念日式典」

1. 開催日
令和8年3月25日（水）
16時00分～
2. 会場
江陽グランドホテル（仙台市）

●「東北支部 第80回支部大会」

1. 開催日
令和8年5月28日（木）
14時00分～
2. 会場
江陽グランドホテル（仙台市）

令和 8 年実施 各種表彰ご推薦のお願い

東北支部では、各種表彰について、令和 8 年も例年同様実施することとしております。
つきましては、各表彰推薦要領をご参照の上、表彰対象者をご推薦いただきますようお願い致します。

1. ご推薦いただきたい表彰

(1) 傘寿功労者表彰 (2) 米寿功労者表彰 (3) 永年従事功労者表彰 (4) 善行功績者表彰

2. 各表彰推薦要領

表彰別	傘寿功労者表彰	米寿功労者表彰
趣旨等	3 月 25 日の電気記念日は、日頃の電気の恩恵に感謝し、また電気利用の道を切り開いた先人達の努力を想起する日です。 昭和 2 年の記念日制定以来、毎年各種の記念行事が実施されておりますが、日本電気協会では、電気記念日の趣意により、昭和 61 年より、電気関係事業に永年従事された会員の方々に感謝の意を表するため「傘寿功労者表彰」を実施しております。	毎年、電気記念日（3 月 25 日）式典行事として「傘寿功労者表彰」を行っておりますが、その後も益々元気に活躍されている方が大勢おられることから、米寿（満 88 歳）という節目をとらえ、あらためて電気関係事業に永年従事された会員の方々に感謝の意を表するため「米寿功労者表彰」を実施しております。
対象者	(1) 日本電気協会の個人正会員 (2) 日本電気協会の法人正会員又は法人会員である事業体の役・職員又は役・職員であった方 上記の方で、昭和 21 年（1946 年）12 月 31 日以前生まれ〔令和 8 年中に満 80 歳（傘寿）〕で、電気事業またはその関係事業に 30 年以上従事された方 〔注〕 (イ)「電気事業またはその関係事業」とは、電気事業、電気機器材料製造業、電気工事業、電気鉄道事業のほか、例えば工場、事業所の電気保安監督業務あるいは電気に関する行政、教育等に従事された方を含みます。 (ロ)「30 年以上従事」とは、同一会社、事業所の継続在職に限定せず、転社、転職、中断（長期病欠・出向等）等の場合も通算します。	原則として、傘寿功労者表彰を受賞された方で、昭和 13 年（1938 年）12 月 31 日以前生まれ〔令和 8 年中に満 88 歳（米寿）〕の方 〔注〕 傘寿功労者表彰の未受賞の方でも、同等の功労のあった方（法人会員の企業に 30 年以上従事された方）も対象としています。
表彰内容	令和 8 年 3 月 25 日（水）電気記念日式典にあわせて感謝状および記念品の送付	令和 8 年 5 月 28 日（木）第 80 回支部大会にあわせて感謝状および記念品の送付
推薦書の提出期限	令和 7 年 11 月 14 日（金） 必着	令和 7 年 12 月 5 日（金） 必着
提出物	令和 8 年 電気記念日傘寿功労者推薦書	令和 8 年 米寿功労者推薦書
表彰別	永年従事功労者表彰	善行功績者表彰
趣旨等	日本電気協会東北支部「表彰規程」に基づき実施しております。	日本電気協会東北支部「表彰規程」に基づき実施しております。
対象者	令和 7 年 12 月 31 日現在、25 年以上法人会員の事業に従事し、忠実精励な方	令和 7 年中に、電気に関する重大事故の未然防止等に功績、または他の亀鑑となる善行のあった方 個人会員にあっては、善行功績表彰に該当し、運営委員会で適当と認められた者 〔注〕 「他の亀鑑」とは、業務を通じて人命救助、防火活動等に貢献し、法人会員の本・支店（支社）の長もしくは公的機関（自治体・警察・消防等）から表彰された等を言います。
表彰式（予定）	令和 8 年 5 月 28 日（木） 第 80 回支部大会・仙台市 表彰状および記念品贈呈	令和 8 年 5 月 28 日（木） 第 80 回支部大会・仙台市 表彰状および記念品贈呈
推薦書の提出期限	令和 7 年 12 月 5 日（金） 必着	令和 8 年 1 月 8 日（木） 必着
提出物	令和 8 年 永年従事者調査	令和 8 年 善行功績者調査

3. 推薦方法

- (1) 各表彰に対応する推薦書または調査書に必要事項を記入の上、提出期限までに日本電気協会東北支部まで提出してください。
- (2) 推薦書様式は、事務局からお送りしますので、担当者までご連絡をお願い致します。

4. 留意事項

- (1) 推薦書・調査書に記載された漢字表記のとおり賞状や芳名簿を作成しますので、誤字や脱字のないよう十分にご注意ください。
- (2) 記念品代等の一部として、表彰対象者に応じた負担金を別途ご請求させていただきます。
(負担金は各表彰で異なります。担当者までお問合せ下さい)
- (3) ご記入いただいた個人情報につきましては、各表彰を実施する目的のみに使用し、他の用途に使用しません。

5. 推薦書・調査書の提出先・お問合せ先

(一社) 日本電気協会東北支部 [担当] 川瀬

〒980-0021 仙台市青葉区中央二丁目 9 番 10 号セントレ東北 8 階 TEL.022-222-5577 FAX.022-222-6006

令和7年度 東北電気関係事業考案・研究発表テーマ推薦のお願い

1. 考案・研究テーマの推薦

(1) 考案・研究発表テーマ

電気に関する有益な発明、発見、考案、または改良（電気に関する省エネ・省資源も含む）をなし、その効果が顕著であったもの。

- a. 当該年度中に発明考案されたもの又は以前のものであっても当該年度において効果のあったもの。
- b. 理論やアイデアだけでなく、実用に供したもので企業又は業界ならびに経済・社会に大きく貢献したものの。

(2) 考案・研究者

考案・研究者がグループの場合は5名以内とし、代表者および発表者名を明記する。

(3) 推薦者

所属会社または団体の長とする。

2. 推薦書

「発明・発見・考案者調書」に次の資料を書類として添付する。

また、資料の電子版（ファイル形式は、エクセル、ワード、PDFのいずれか）をCDもしくはDVDへ転写したものを別添する。

(1) 業績の概要（約2,000字程度、A4サイズ2～3頁以内）

*発表当日出席者に配布します。

(2) 参考資料（(1)を補足するものでA4サイズ5～6頁程度）

*発表当日選考委員に配布し、審査の参考資料とします。

3. 推薦の締切り

令和7年12月5日（金）必着とします。

4. 推薦書送付先

〒980-0021

仙台市青葉区中央二丁目9番10号 セントレ東北8階

（一社）日本電気協会 東北支部 永元（TEL.022-222-5577, FAX.022-222-6006）

5. その他

(1) 考案功績者の選考について

令和8年2月開催予定の東北電気関係事業考案・研究発表会後の選考委員会において選考します。

(2) 表彰について

令和8年5月28日（木）開催予定の日本電気協会東北支部の支部大会後に引続き表彰式を行い、賞状及び記念品を贈呈します。

東北支部これからの講習予定 (令和7年11月～令和8年3月開催)

(法定関係)

1. 第一種電気工事士定期講習

電気工事士法第4条の3に基づき、第一種電気工事士免状の交付を受けた方を対象とした自家用電気工作物の保安に関する講習会です。

県別	開催地	開催月日	講習会場
宮城県	仙台市	12月7日(日)	東京エレクトロンホール宮城(宮城県民会館)
山形県	山形市	12月23日(火)	山形ビッグウイング
青森県	青森市	1月15日(木)	リンクステーションホール青森(青森市文化会館)
新潟県	新潟市	2月17日(火)	新潟ユニゾンプラザ
宮城県	仙台市	3月18日(水)	東京エレクトロンホール宮城(宮城県民会館)

2. 低圧電気取扱特別教育講習会

開催月日	講習会場	定員	講習内容
1月27日(火)	セントレ東北 (仙台市)	24名	労働安全衛生法第59条および同規則第36条に基づき、低圧電気取扱業務従事者への特別教育を事業者に代わり実施します。なお、実技は開閉器の操作のみとなります。修了者には修了証を発行します。
2月26日(木)		24名	

(資格取得関係)

3. 第三種電気主任技術者試験 受験準備講習会

開催月日	講習会場	定員	講習内容
12月17日(水)～19日(金)	PARM-CITY131 (仙台市)	各科目 25名	第三種電気主任技術者の資格取得を目指している方を対象に、3日間で試験科目の全般に亘り理解していただくための講習会です。

(規程・基準関係)

4. 系統連系規程講習会

開催月日	講習会場	定員	講習内容
11月18日(火)	PARM-CITY131(仙台市) [ハイブリッド型講習]	40名	太陽光発電や風力発電などの普及により、分散型電源が増加しております。「電気設備の技術基準の解釈」及び「電力品質に係る系統連系技術要件ガイドライン」の内容をより具体的に示した「系統連系規程」について、わかり易く解説します。

5. 系統現象・保護協調講習会

開催月日	講習会場	定員	講習内容
11月27日(木)	PARM-CITY131(仙台市) [ハイブリッド型講習]	40名	電気設備の設計、施工、維持管理に携わる方や電気主任技術者の方を対象に系統現象の発生メカニズム、その影響と対策、保護協調の考え方について解説します。

6. 電気関係法規セミナー

開催月日	講習会場	定員	講習内容
1月22日(木)	PARM-CITY131(仙台市) [ハイブリッド型講習]	40名	電気関連業務(特に電気設備の保守・管理)に従事されている方々を対象として、職務上必要とされる法令(電気事業法、消防法、省エネ法、建築基準法)について、最新の改正状況を含め解説します。

7. 高圧受電設備規程講習会

開催月日	講習会場	定員	講習内容
2月19日(木)	PARM-CITY131(仙台市) [ハイブリッド型講習]	40名	高圧受電設備の設計、施工、維持、管理に関する技術的事項を具体的かつ詳細に規定した「高圧受電設備規程」について、重要事項などを解説します。

8. 内線規程講習会

開催月日	講習会場	定員	講習内容
3月4日(水)	PARM-CITY131(仙台市) [ハイブリッド型講習]	40名	「内線規程」は、電気工作物の工事や維持および運用に関し、保守上守るべき技術的事項を定めた民間規格です。電気工作物の設計・施工・維持管理に従事される方を対象に、重要事項他について、わかり易く解説します。

(技術取得・技能向上)

9. 高圧ケーブル工事技術講習会

講習会は2日間で実施します。(1日目 9:00～17:00, 2日目 9:00～15:30)

※申込状況は、当支部ホームページよりご確認ください。

県別	開催地	開催月日	講習会場
福島県	福島市	11月8日(土)～9日(日)	ポリテクセンター福島
宮城県	柴田町	11月18日(火)～19日(水)	仙南地域職業訓練センター
		11月20日(木)～21日(金)	

電子化で効率化！

日本電気協会が発行する技術書籍を電子化・サブスクで提供



必要な技術規程類をタブレット・スマホ・PCにダウンロード！

★ お手軽価格に！ ★ 常に最新版を！ ★ 現場で確認！



＜ご利用に合ったプランをお選びください＞



3つのお手軽『パッケージプラン』

各プラン 月額 550円(税込)

内線規程系 4タイトル

- ・内線規程
- ・内線規程Q&A
- ・低圧電路地絡保護指針
- ・低圧電路に使用する自動しゃ断器の
必要なしゃ断容量

系統連系・高調波 2タイトル

- ・系統連系規程
- ・高調波抑制対策技術指針

需要設備高圧系 3タイトル

- ・高圧受電設備規程
- ・高圧受電設備規程Q&A
- ・自家用電気工作物保安管理規程

よく見る5冊から『セレクトプラン』

基本料金 7,700円(税込)/年

★基本料金に5冊分(組合せ自由)の
利用料金を含みます★

1冊追加するごとに +1,320円(税込)/年

よく見る5冊

- ① JEAC8001-2022 内線規程
- ② JEAC8011-2020 高圧受電設備規程
- ③ JEAC8021-2023 自家用電気工作物
保安管理規程
- ④ JEAC9701-2024 系統連系規程
- ⑤ JEAC9702-2023 高調波抑制対策技術指針

◆ お問い合わせはこちらまで ◆

(一社)日本電気協会 人材育成事業部

東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル北館4階
jea.e-standard@denki.or.jp



CHECK

高压受電設備規程

JEAC 8011-2025

改定版
同時発刊



主な改定ポイント

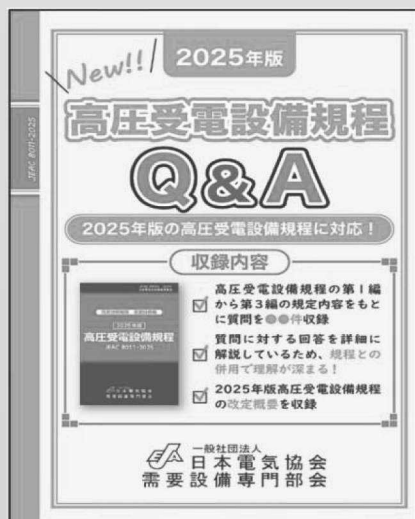
3選

- 1 EV急速充電設備専用の柱上式
高压受電設備に関する規定の追加
- 2 高压地中引込線におけるケーブル
標識シートの施設方法の明確化
- 3 自家用電気工作物サイバーセキュリティに
関する規定及び解説の追加

A5判 定価6,050円 (税込)



高压受電設備規程Q&A

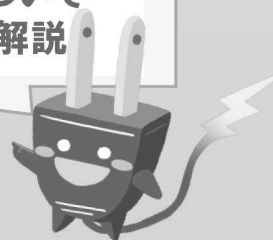


おすすめポイント

3選

- 1 新しい高压受電設備規程の解説のほか
改定した概要を収録！
- 2 質問に対する解説内容を見直し、
図や表を用いて詳細に解説！
- 3 高調波抑制対策及び系統連系について
Q & A形式で追加し、分かりやすく解説

A5判 定価3,850円 (税込)



日本電気協会 東北支部 行 FAX 022-222-6006

◆ご注文		部
貴社（団体）名・部署		
ご送付先住所		
ご担当者名		
ご連絡先	TEL:	Mail:
その他		

* 送料 全国一律 1 か所880円 (税込)

それぞれの「風景」で福島らしさを楽しんで

ふくしまデスティネーションキャンペーン（ふくしま DC）とは

ふくしま DC は福島県と JR グループが共同開催する大規模観光キャンペーンで、プレ開催からアフター DC の3年間にわたり、県内各地で個性豊かな企画が展開されます。「しあわせの風ふくしま」をスローガンとして、福島 naturally、温泉、食文化、伝統、アートなどの各地域の魅力や、震災からまもなく15年を迎える福島県の復興の歩みを感じることができる企画が満載です。

ぜひ、この機会に福島に「来て」「見て」「味わって」、 「しあわせの風」を体感してみませんか。

ふくしま DC とふくしまアート

ふくしま DC の一環として「ふくしまアート(福島らしさ)」をテーマに実施していた「ふくしまアートインスピレーションフォトコンテスト」の入賞作品が決定しました。入賞した9点を公式サイトや県内各所で展示するほか、応募作品1893点からインスピレーションを得たアート作品を、福島県を中心に活動する画家の森陽香（もり はるか）さんが制作予定です。写真や絵画など多彩な目線で表現された「福島らしさ」をお楽しみください！

問い合わせ先 福島県デスティネーションキャンペーン実行委員会
電話 024-521-7398

◎ふくしま DC 特設サイト

<https://www.fukushima-dc-cp.jp/>

◎ふくしまアートインスピレーションフォトコンテスト

<https://dc-fukushima2026-photo-art.com/>

ふく
しま
アート
イン
スピ
レー
ション
フ
ォ
ト
コ
ン
テ
ス
ト



福島県 DC 実行委員会賞 入賞作品
①赤べこ公園（会津若松市）

福島を巡る宝探し～コード F-MAGICAL～魔法使いアマナと未来につなぐ宝探し

『福島を巡る宝探し～コード F-MAGICAL～魔法使いアマナと未来につなぐ宝探し』開催中！

参加冊子やスマートフォン等の地図を頼りに、福島県内の19エリア24市町村を舞台に宝箱を探す、謎解きスタンプラリーを開催中です。

宝箱を発見すると、抽選で県内宿泊券や各地域特産品などの豪華賞品が当たるチャンス！

参加冊子は、県内の道の駅や観光案内所などで無料配布中。

LINEからもご参加いただけます。詳しくは、ホームページをご確認ください。

開催期間 12月21日（日）まで

問い合わせ先

コード F 事務局 電話 0120-820-320

（9:00～17:00／期間中年中無休）

LINEでの参加はこちら▶



福島県の観光に関する情報は **ふくしまの旅** で検索。

※画像は全てイメージです。
※上記の内容は予告なく変更される場合があります。

（一社）日本電気協会東北支部 会報 第339号（R7.10.29）会員無料配布 非売品

編集発行人●木村 一郎 ●電話 /022-222-5577 FAX/022-222-6006

発行所●（一社）日本電気協会東北支部 仙台市青葉区中央二丁目9-10 セントレ東北 8F